

13. 活 動 内 容

①水質調査

身近な河川や水路の水質調査を定期的を実施し、その結果をまとめた報告書を作成する。

- ・パックステストによる水質調査（COD、アンモニウム、りん酸） 各1回標準色との比色による測定

2000年（平成12年）134個所から、毎月初旬に測定。

2019年（平成31年）より隔月の初旬に測定。

②ホタル調査

市内のホタルの生息状況を把握することで、水環境を測る目安とし、ホタルを通して、環境保全の啓発や意識の向上を図ることを目標とする。

- ・ホタルを観測した地点と観測数をチェックし、報告する。

③生活排水啓発

環境フォーラム湖東の主催するイベント等への参加、小学校等に対する出前講座による、湖東地域における生活排水等の環境啓発事業の実施。

④環境保全事業

「びわ湖の日」環境美化活動や外来水生植物の駆除作業などの活動に参加し、市内の環境保全に貢献する。

⑤市民環境スクール

環境問題等に精通した方による講演、環境啓発事業の見学、近隣の自然豊かな地域や研究施設等の視察研修を行う。

⑥彦根市環境保全指導員連絡会議総会

前年度の活動結果報告（水質調査結果、市民環境スクール、啓発活動等）、会計報告、新年度の活動計画、予算案について行う。

活動内容は、ウェブサイト「彦根市環境保全指導員連絡会議」で検索して見てください。

表 彰

環境省水・大気環境局長より2011年度(平成23年)水・土壌環境保全活動功労者表彰受賞

大気環境及び水・土壌環境の保全に関し顕著な功績のあった団体や個人に対し、その功績を讃えるため、環境省水・大気環境局長から表彰状を授与。

栃木県佐野市長より2013年(平成25年)10月に田中正造記念賞奨励賞受賞

選考理由：官民が一体となって水環境の保全に取り組んでいる。今後は、活動内容や地域の広がり期待したい。

佐野市におきましては、環境問題の先駆者である田中正造翁の偉業顕彰と環境保護活動の推進を目的とし、生活環境の保全、自然環境の保護、低炭素・循環型社会の推進に積極的に取り組み、顕著な成果を挙げた団体を平成25年度より表彰しておられます。

佐野市は、江戸時代に彦根藩の飛地であり藩領でした。彦根と歴史的に深い関係があることから、両市のつながりを再認識し、郷土の発展に尽くした人々を偲び、1969年(昭和44年)に親善都市提携を行いました。スポーツ交流などをはじめ友好関係を深めています。